

令和5年7月20日

損害額一覧表の作成のお願い

横浜地方裁判所第6民事部

事件の迅速・円滑な進行のため、別添の損害額一覧表の記入にご協力をお願いいたします。実際にご記入いただいた Excel データにつきましては、別途提出をお願いすることがございます。記入の方法につきましては、以下の要領によりお願いいたします。また、別添の記入例もご参照ください。

1 原告

(1) 項目欄

よくある項目については、既に項目欄を設けてあります。本件に関係のない項目は、その項目のセルを削除し、項目欄にない項目は、セルを追加して新しい項目を記入してください。

(2) 原告主張額欄

原告（反訴原告）の主張する額を記入してください。なお、被告の保険会社等による支払がされているものについては、差引前の額を記入してください。各項目の順番を並び替えても構いません。

(3) 備考欄

簡潔な理由と該当する書証、該当する準備書面（頁数を含む。）を記入してください。例えば、「治療費」の備考欄に、「〇〇病院 〇円（甲〇）（原告訴状〇頁）」などと記入してください。

2 被告

(1) 項目欄

既払金等、原告の項目に不足している項目がある場合には、セルを追加して新しい項目を記入してください。

(2) 被告主張額欄

被告（反诉被告）の主張する額を記入してください。一部認める場合には、「〇円」などと記入してください。受傷を否認するような場合にも、予備的な主張がある場合には、「0円（予備的主張）〇円」などと記入してください。

(3) 備考欄

認める場合には「〇」「認める。」、否認する場合には「×」「否認する。」、不知の場合には「△」「不知」などと記入してください。加えて、簡潔な理由と該当する書証、該当する準備書面（頁数を含む。）を記入してください。例えば、「相当な通院期間はR〇. 〇. 〇まで（乙〇）（被告第〇準備書面〇頁）」などと記入してください。

横浜地裁6民の損害額一覧表はこちらから→

